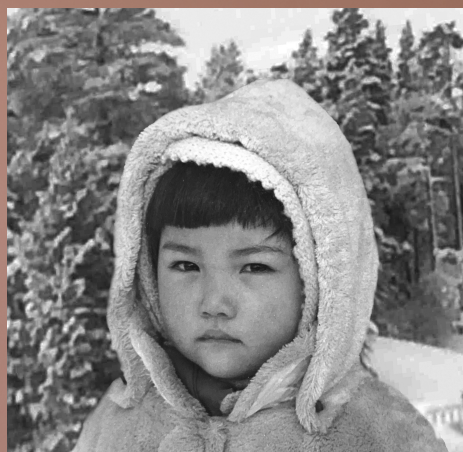


千葉県立美術館開館 50 周年記念

講演会「アートのはじまり」

50th

昨年、開館 50 年を迎えた千葉県立美術館は、「アートを問う」を新しい活動のテーマとしました。人間とアートは、切っても切れない関係です。アートとは何かを考えることが、私たち自身を探ることにつながっています。今回の記念講演会では、ずばり「アートのはじまり」について考えてみましょう。



2025(令和7)年

2/22(土)

13時30分～15時

鴻池 朋子

アーティスト



申込はこちら

「みる誕生、新しいインフラ」

聞き手：貝塚 健（当館館長）

最初の講演は、アーティストの鴻池朋子さん。美術館の巨大な空間に牛革でつくった大きなトンビを広げたり、オオカミの剥製の毛皮をたくさん吊るしたり、美術館の裏山に遊歩道をつくったり、地域の女性たちと協働して一人ひとりの物語をもとにテーブルランナーをつくったり。鴻池さんは、「眼で見る」「言葉で語る」よりももっと前の、もっと根源的な営みを私たちの目の前に広げようとして試みます。鴻池さんを深めることで、アートのはじまりに近づいてみましょう。



3/2(日)

山極 壽一

総合地球環境学研究所 所長

「ゴリラの森から見える、
ヒトとアートのゆくえ」



申込はこちら

2 回目の 3/2(日) は、ゴリラ研究を手がかりにヒトの起源に迫ろうとする山極壽一氏（総合地球環境学研究所 所長）のお話です。

会場：千葉県立美術館 講堂

お問合せ先：千葉県立美術館

〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-1 Tel：043-242-8311



詳細はこちらから